

轉て

ん

敬ぎ

ょう

2
2022
Feb

信のとびら
懺悔改良

2月のご奉公のすすめ

2月のお寺の行事予定

12月のご奉公日誌

インターネットの効用

私のよろこび

5人目の孫が誕生

初めての甲席主

開門参詣を続けて20余年、今年91歳

脳梗塞を乗り越えて

よろこび*のお講席風景

「我が家の信行相続の実情」

「お参詣」糠谷信章

令和4年担当教務

こどもたちの会

思い切りが大切



モデル：モック君



佛立本旨講妙應寺

懺悔改良

「無始已来」再考

お看經の始めと終わりに「無始已来」を読み上げますが、これは法要式の肝心要で「総懺悔文」といいます。私

たちが生活して行く上で様々な苦しみに遭う原因は、過去世からくりかえしてきた法華經不信謗法の報いです。

無始已来とは初めの無い過去から、つまり本質的に私達には不信謗法の因果がある、という意味になります。そんなこと言われても身に覚えは

ありません。しかし、さまざまな苦に遭うところを見ると、さぞかし悪しき種まきをしてきたのだろうと察するのです。そんな謙虚な心になってお題目を唱えなさい、と教わっているのです。

まず懺悔の心を起こす

ご利益が頂きたいと思っただけで、まず懺悔の心を起こすのが順序というものです。日尚上人からも、懺悔↓改良↓ご利益が大事であると繰り返し

ご教導を頂きました。しかし、素直に懺悔の思いを起こすことが出来ない場合もあります。懺悔という何かお詫びをさせられるような印象で受け取るのです。自分は別に悪いことをした覚えはないし、懺悔すべきこと等ないと考えるのでしよう。

開導聖人のご指南に

「信者願を成せんとせば一番に懺悔して我身の謗法を責べき也

我が身の謗法を改めずして
利益なしと嘆く事なかれ
とお示しくださっています。

開導聖人時代の話です。

「信要組の辻徳兵衛は、明治
22年3月5日淋病にかかった
際に懺悔して、同時同刻のご
利益を感得しました」

「東北組の杉本ヤスは、ご尊
像の手が誤って取れて落ちた
時、同時に手が痛み懺悔言上

するとたちまちに治って懺悔
の大切さを知りました」
と記録に残されています。

ご尊像を生きていらっしや
る日蓮聖人と敬いの心でお給
仕する人は、自分に落ち度が
あったかどうかなど問題にし
ません。手が落ちたら瞬間的
に申し訳ありませんと懺悔の
気持ちになるはずです。

このような直接的なことで
なく、火・盗・病、不慮の災

難に出会った時なども、我が
身にはさまざまな不敬謗法が
あるのだろうと謙虚に受け止
めてお題目にすぎарるのです。
懺悔の心が起ければ、必ず仏
祖のお慈悲を感得できます。

開導聖人のご教歌に

へさんげして 頂いたらば

たすかるよ

思ひわたるぞ ご利益の道



2月のご奉公のすすめ

本年度のご奉公テーマ「参詣」

信心の喜びを体験する入り口
はお寺参詣から、と言われている
ます。日蓮聖人ご生誕八百年に
あたる今年は、思い出に残るお

寺参詣の誓願を立て、朝参詣に
励みましよう。

今月の「随喜轉教」

「随喜轉教」とは信仰の喜び

を共有することです。それには、
信心しなさいと説明して理解を
得ようとするよりも体験しても
らう方が近道です。朝参詣を手
伝ってもらいましょう。一人で
の御参詣が心許こころもとない方も、家族

と一緒に
お寺参詣しましよう。

◆コロナ禍を乗り越えて

昨年11月より一年半ぶりに、
形を変えて信徒講習会を再開し
ました。今月も月初めの開講本
旨再興祈願朝参詣週間に併せて
信徒講習会を行います。さらに

門祖会も次ページの予定表の通
り連合別の分散参詣とします。
コロナ禍で大勢の人が一堂に会
することが難しくなっている中
で、皆さんがお寺参詣をしやす
いように工夫をしています。少
しづつ、ご弘通ご奉公の動きを
取り戻してゆきましよう。

来月の「ご奉公のポイント」

一、れんげまつり

3月6日(日)午前10時半より本
堂にて高祖大士御命日総講に併
せて開催されます。楽しいイベ
ントも考えておりますので、皆
さんでお祖師様のお誕生をお祝

いさせて
頂きましょう。

二、春季彼岸総回向

3月21日(月)10時より本堂にて
奉修されます。六角堂は代表者
のみの参詣とさせて頂きます。
お祖師様は彼岸抄でお彼岸の期

間は小善が大善となる特別な期
間であると教えて下さっています。
ユーチューブ妙應寺チャン
ネルをご覧になり回向の志を弘
めましよう。

2月の寺内予定

日程	行事	時刻
1日～7日	開講本旨再興祈願朝参詣週間 信徒講習会	詰助行後
1日	火 開講本旨再興祈願総講	10時半
5日	土 運営会議	9時半
	財務委員会・評議委員会	10時半
	寒参詣終了（御礼参詣）	
6日	日 高祖御降誕会総講（高祖大士御命日総講を併修）	10時半
13日	日 門祖会奉修費・御供米料、お花料、参詣人締切	
17日	木 開導聖人御命日総講	10時半
19日	土 門祖会分散参詣 参詣当番 杉並連合	7時
20日	日 門祖会分散参詣 参詣当番 西部・千葉連合	7時
21日	月 門祖会分散参詣 参詣当番 目黒世田谷連合	7時
22日	火 門祖会分散参詣 参詣当番 渋谷港連合	7時
23日	水 門祖会分散参詣 参詣当番 都中里連合	7時
24日	木 門祖会分散参詣 参詣当番 かながわ連合	7時
25日	金 門祖会分散参詣 参詣当番 多摩連合	7時
26日	土 門祖会分散参詣 参詣当番 品川連合	7時
27日	日 門祖会	7時
28日	月 令和4年度地区・連合・教区・事務局役員申請締切日 本堂護持御有志申込締切	

コロナ禍対策として、連合幹事会、後継者育成連絡会、口唱会は中止いたします。

令和四年受持御講師一覽

特別教区										第三地区		第二地区			第一地区			連合	教区	受持御講師
妙証会	岡山・広島・福岡	大阪	名古屋	長野	小田原	川越	埼玉東	水戸・栃木	北海道中央	西部	杉並	多摩	かながわ	品川	目黒世田谷	千葉	都中里			
										所沢 入間 石神井	練馬 なかの みたか	多摩	かながわ 北	品川 大井 大森	世田谷 目黒	富里 千葉 中央	豊島 中里	渋谷港		
根上信浄師	座間随祥師	佐藤応昇師	糠谷信章師	水谷随欽師	根緒泉溪師	根上信浄師	根上信浄師	糠谷信章師	神野照報師	糠谷信章師	神野照報師	座間随祥師	根緒泉溪師	根緒泉溪師	佐藤応昇師	水谷随欽師	佐藤応昇師			

インターネットでの映像配信と文字発信



新しい動画から

「法話」【ギリギリセーフ】

昨年暮れに新たに公開された御導師の法話ビデオ。ご信者さんの体験談をご紹介いただいております。

朝参詣の帰りは自宅近くの駅においてある自転車に乗るのですが、その日は、商店街の狭い路地で猛スピードで進んできたトラックとぶつかりそうに。ギリ

ギリギリの所で難を逃れたというお話です。

この話を視聴した方から左写真の様な多くの感想が寄せられています。

ご信者さんからは「御法様、お助け下さいまして誠にありがとうございます、と私からも御礼を申し上げます、と私からも御礼を申し上げます」と

また寺外の方からも「この

方が自転車で九死に一生の体験が、奇跡的な事だと思

いた、トラックとまともに衝突したら、自動車でも助からないです。これも過去世からの、見えない善き功德の繋がりが、現世

での善き導き、ご縁となり善き結果をもたらしました、今日も御信者さんの体験談、ありがとうございます」という感想を頂いております。

この写真では、お寺内外での交流が、このように進んでいる事を、見てください。

令和3年12月行事報告

日 程	行	事	時刻
1日～7日		開講本旨再興祈願朝参詣週間	
1日	水	開講本旨再興祈願総講	10時半
4日	土	運営会議	9時半
13日	月	高祖大士御命日総講	10時半
17日	金	開導聖人御命日総講	10時半
23日	木	成人式申込締切（一回目）	
25日	土	門祖聖人御命日総講	10時半
		御炭代・お鏡餅料奉納締切	
		教講ご奉公納め	
		年末御礼朝参詣（25日～31日）	
31日	金	年末御礼御看経（元旦会・初御看経・初総講準備）	14時

コロナ禍対策として、連合幹事会、後継者育成連絡会、口唱会は中止いたしました。



多くの人に感動をあたえる御導師法話

こちらの画面コピーは、同じ話題をTwitterで発信した時のものです。御導師のツイート（128文字以内のつぶやき）には4206人のフォロワー（固定読者）がついております。

このつぶやきは朝6時前に発信されましたが、「命を救われたこの方の日々が参詣と共に常に謙虚であること感動いたしました」という感想など、朝の勤行が終わるころには256人の方が感動して、さらに54人の方がこの話を友人に伝えるという輪が広がっています。

このような日々のつながりが、新しいご弘通に繋がって行く事でしょう。

新年のごあいさつ

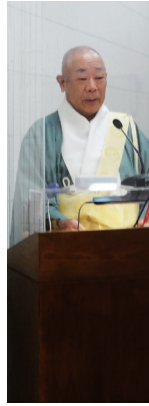


コロナ拡大前に徐々に戻してゆきましよう

住職 水谷日在導師



あけましておめでとうござい
ます。
昨年中はコロナ禍にも拘らず、
皆さんの理解と協力で、コロナ
対策の基本を崩さずに、御講席
を甲乙合同してお寺で行うなど
してきたお陰と感謝しています。
今日からお寺の閉門時間が夕
方5時になります。コロナはま
だ収まったわけではありません
が、徐々にコロナ感染拡大する
前の通常の御奉公に戻してゆき
たいと考えています。



ちようど八百年になります。法
華経こそが真実経との結論を得
た日蓮聖人は立教開宗の宣言を
なさいましたが、様々な法難
に遭遇するなど、次々に経文に
示されている通りのことが現実
に起こったのです。

日蓮聖人の足跡は「日蓮仏法
をこころみるに道理と証文とに
はずぎず。又道理証文どつりしやうもんよりも
現証げんしやうにははずぎず」という言葉に
要約されています。教え通りに

日蓮聖人御降誕八百年にあたって

副住職 水谷随歆師



法華経を護持すれば必ず現証が
表われる、という行動によって
法華経の真実を証明なさいまし
た。

その妙法口唱の信仰が、現在
まで八百年伝承されてきたわけ
です。佛立本旨講は、三本の柱
にこの「現証利益主義」を掲げ
てその伝統を守っています。本
年は、「どんな問題も御宝前に
御祈願をかけて乗り越えます」
という信心修行にいつそう磨き
をかけて、充実したご奉公をさ
せていただきますよう。

今年の日蓮聖人がお生まれに
なつた一二二二年から数えて

日蓮聖人は、西暦一二二二年
二月十六日千葉県の小湊にご誕
生されました。12歳の時に天台

宗清澄寺で修行、16歳の時に鎌
倉へ、さらに比叡山へ遊学に向
かい、16年後32歳の4月28日、

新春の特別ご披露 から ①

朝日に向かつてお題目を唱え立
教開宗の宣言をされました。

法華経を伝え広める為に、竜
の口のご法難など、様々な苦難
を乗り越え精力的に活動されま
した。

一二八二年十月十三日、池上
にてご入滅。以来、七四〇年様々
な時代を経て現代まで法華経を
伝え広めて下さったのは日蓮聖
人の熱意とそれを受け取った先

4月からの御奉公方針は

「お助行」

佐藤応昇師

3
(月)

来年度のご奉公方針は「お助
行」です。お助行とはご信者宅
に伺ってその方の信心増進と御
利益感得を願ってお看経をさせ
ていただくことであり、人助け
の修行、菩薩行のことです。

師上人方が代々教えを広めてき
たからにはほかなりません。日蓮
聖人ご降誕八百年の節目に、仏
立本旨講を後世に伝え広めるた
め力を入れましょう。お導師が

寂光の道しるべや YouTube や
Twitter、日在メール様々な形
で、人に伝えやすいよう工夫し
てくださいています。お子さん

やお孫さん班内信徒にも伝える
努力をしていきましよう。

けることよって乗り越えるこ
とが出来ます。

またお助行に伺う方も、他の
方の幸せを願う菩薩行の功德を
いただけます。コロナ禍の昨今
ですが、お助行ならばそれほど
密になることも無く、させてい
ただけます。

コロナの影響でお寺に来られ
なくなつたご信者さんが大勢い
らっしゃいます。そのような
方々の所へ是非お助行に伺って
頂きたいのです。

お助行が盛んになれば教区班
内の異体同心が進み、互いに信
心増進をさせて頂く事が出来る
のです。

我々には疑い迷いの心があり
ます。一人では乗り越えられな
い苦しみや悩みも、お助行を受

4月からは、お助行に気張ら
させて頂く事が大切なご奉公と
心得て頂きたいのです。

新春の特別ご披露 ②

初燈明料と本堂護持御有志

神野照報師

4
(火)

今朝は初燈明料、本堂護持の御有志について、ご披露させていただきます。

このご有志の志と云う字は、感謝や好意を表わす意で、財を奉納させて頂く、喜捨、布施の意味ですから、惜しみなくさせて頂く事が、我が身の功德となります。仏立開導日扇聖人は、「仏祖に御供養申さんと思はば、イササカノ物たりとも、土の餅一つ奉るとも、汚き欲心に汚さぬものを奉れ。さなくば供養ならず。欲心は火也、功德を焼くもの也」と仰せになり、欲心の汚れ無きお初穂の信心こそ、なによりも大切な信者の宝であるとお教え下さいました。新年

冒頭の「御初燈明料」は、信者にとつて真に尊い、功德甚大な財の御奉公となります。この初燈明料は、「開講本旨再興」を旨指す、佛立本旨講御弘通発展の諸ご奉公の為に、同志寺院の交流や、全国各地の特別教区、又親会場充実や新人信徒の育成の為に、大切に使用させて頂いております。本堂護持へのご有志も、正しい御信心を守り弘める

寒参詣のすすめ

御教歌に

朝起きはなる程妙な徳がある
して見ぬ人は これもわからず

寒参詣にはいつもより早く起

為の、根本道場建立の返済や維持、又修繕等に使用させて頂いております。本堂護持のご有志は、毎月の御手当の中から、何口分と取り分けて置くと、気持ち良く納める事が出来ます。御信心で一番大事な布施行と云う、施しの功德が積める修行ですから、全信徒が志厚く、お初穂を捧げられますよう、教区内全ご家庭へ、もれなく御披露徹底と随喜奉納を、宜しくお願ひ申しあげます。

糠谷信章師

5
(水)

きてお参詣させて頂きましよう。朝参詣出来ない方のために、毎朝お寺からライブ配信をしています。ご活用ください。

年末のご挨拶

さて、寂光の道しるべ1105頁に「寒参詣は、佐渡の酷寒に耐えながらも妙法蓮華經の眞実を証明しようとする日蓮聖人の信仰に畏敬の念をはらい、また、そのご苦心を偲んで、寒中の一ヶ月間を寒さに負けずに参詣に励もう」と寒参詣の意図す

令和二年を振り返って

年末のご挨拶より 水谷日在導師



るところを教えて下さっています。日蓮聖人への報恩の思いで、日歡上人によって始められた寒参詣は、百年を超える伝統があります。我々が思いを込めて励めば励んだだけの功德が積み重ねて頂けます。目標をたてて頑張りますよう。

コロナの話題にあけくれた一年でしたが、お陰様でお寺の弘通活動は平穩のうちに進行することが出来ました。甲乙御講を合同して連合ごとに一席にまとめ、庫裡御宝前で奉修することによって過密な集いにならぬように配慮したことが幸いしたと思っております。

明年は、甲御講と乙御講を分けて連合ごとに月二回の御講奉修にして、徐々にコロナ感染前の正常な状態に戻してゆきたいと考えています。そこはコロナ感染の状況によって柔軟に対応します。

今年の2月16日は日蓮聖人御生誕八百年に当たるので、それ

を記念して日蓮聖人の足跡を詳しくお伝えするためのYouTube映像をつくり、広く世間に伝える「妙應寺チャンネル」を公開しました。

8月29日に、日晨上人御三十七回忌法要を奉修しました。上人が晩年まで心血を注いだ宗風十項目を中心にご法門を作成し、「寂光の道しるべ」一二を発刊し報恩ご奉公の一助とさせていただきました。

まだまだコロナ感染は予断を許さぬ状況ですが、このご奉公を足掛かりとして、日蓮聖人以来八百年続いてきた妙法口唱の信心を次の世代につたえてゆきたいと願っています。

以上をもつて本年度ご奉公のお礼とさせていただきます。

我が家の信行相続の事情

◇家族揃ってお給仕・お看経◇

品川教区

Tさん

私の家族は、息子二人、娘二人の四人の子供がいます。

子供達に信心の話は、お給仕第一としてお戒壇のお掃除、朝夕のお看経、お寺やお講参詣、ご回向等の大事な事をよく話をしていきます。

今現在は御宝前のお給仕や、朝夕のお看経も主に私がさせて頂いておりますが、お仏飯、盛物等は家族も手伝ってくれて、短いながらも私の後ろに座ってお看経してくれます。お会式は家族全員で参詣致しますので、これからもご信

心の大切を伝えて、信行相続に繋がるよう努めて行きます。

◇いつか必ずきつと信行相続◇

多摩教区

Sさん

昨年からコロナ禍の中、兄妹たちは他県に住んでおり中々会う事が出来ませんでした。コロナ前は待ち合わせてお墓参りに行ったりしていました。

その時に、生前母が「御宝前で一生懸命御題目をお唱えし、子供達の身体健全、災難除滅の御祈願を必ずさせて頂いていたんだ。だから、みんなは何事もなく平穏に暮らして行けるのだから、お寺やお墓参りに行った時には御題目を

お唱えするようにしてネ！きつと亡き両親も喜ぶから」と皆に言っていました。

それがコロナ禍でみんなと会う事が出来ませんので、自宅の御宝前で朝・夕のお看経の時に親族の信行相続の御祈願をさせて頂いております。いつか必ず信行相続成就ると信じて。

◇教化親・育成親としての

信行相続◇

杉並教区

Iさん

私は独身なので今回のテーマは「私には関係ないかな？」と思っ
ていましたが、以前、両親が「信行相続」ということについて「お



教化させて頂いて教化子をつくる事ができますよ！そして、その子供達を親として立派に育てるのも何よりの信行相続のご奉公ですよ」と言っていたのを思い出しました。

私も、おかげさまで、これまでに教化親となり、また育成親にもならせて頂きたくさんの子供達があります。そして、子供達ができる度に私自身が初心に戻って、その方々と一緒に学び直して成長させていたただこうと心がけています。

本当の親ですと、子供に対してどうしても、上から目線でものを言う様になります。その点、私の場合他人ですので育てやすく有難いと思っています。今では孫もできて、とても嬉しいです。

◇いつか娘と一緒に

練馬教区 Tさん

私は、主人の両親と同居したときに、入信しました。何も分からないことばかりでしたが、皆さんに教えて頂きながら、一つ一つご奉公をおぼえてきました。

私の娘のことですが、現在は仕事に忙しく、教区のご奉公のお手伝いをするのが、なかなか出来ません。しかし、我が家の御宝前のお花や御盛物などは、お願ひしなくとも御宝前にお供えしてくれます。そんな娘のことを考えると、教区の後継者として育成させて頂きたいと思えます。御信心の話も伝えながら信行相続の御祈願をさせて頂いています。一日も早く、お計らいを頂いて、娘と一緒に御奉公したいと願っています。

スマホ便利アプリ

紹介コーナー

ラインの便利な小技⑦

「文字認識」

ラインの「文字認識」技術を活用すれば、新聞や雑誌などの文章をカメラ撮影するだけで文字がテキストになります。又、トークで送られてきた画像の中の文字をテキスト化することもできます。

使い方① カメラ撮影で文字認識

・トーク画面の下にあるカメラマークをタップする

・下段の左端にある「文字認識」をタップし、シャッターを切る

・認識した文字をテキスト化した画面が現れるのでコピーし利用する。

使い方② 添付画像の文字認識

・画像をタップする

・右上にあらわれた「A」をタップする

・認識した文字をテキスト化した画面が現れるのでコピーする



五人目の孫が誕生

この度、10月12日に長女一枝が長男を出産しました。コロナ禍の中、高齢出産で心配致しましたが、有難いことに無事出産いたしました。

孫の一番目は中学一年生、小学校の時から野球チームに入り、中学からは杉並選抜チームに入って頑張っています。二番目の小学四年生も野球チーム。中野ガールズで初優勝、東京で一番になりました。今年はいアノ発表会も頑張りました。三番目は小学二年生で水泳とバイオリンに頑張っています。四番目の五歳の孫は最近プール・自転車・縄跳びで頑張っています。

世田谷教区 Tさん

五番目が今度生まれた孫です。

開門参詣を続けて二十余年、

今年九十一歳

かながわ南教区 Iさん

五人の孫たちに随喜轉教信行相續できるよう、生涯現役で頑張っていきたいと思えます。

本日は甲御講の席主の御奉公をさせて頂きまして誠にありがとうございます。おかげさまで私は、先週の誕生日で91歳になりました。

開門朝参詣を続けておよそ20年位になりますが、毎朝3時半に起床して、お線香一本のお看経をいただき、5時半のバスに乗り一時間半かけてお寺にお参詣しております。姪達が心配

していつも電話をしてくれませんが、お寺で時々お会いするので安心です。食事の方も美味しく頂けて、お医者様からも、いつまでもお元気で、皆さんのお手本となつてくださいと言われました。

これからも生涯現役でご奉公させていただきますよう、頑張ります。

私のよろこび

初めての甲席主

今日は、初めて甲御講席主のご奉公を務めさせて頂きました。今迄は、主人が席主としてご奉公させて頂いていましたが、沢山のお計らいを頂き、今は六角堂に眠っています。

私も少し体調を崩しましたが、ご法様にお護り頂き、子供達に支えられて過ごしております。子供達とも話す機会が増え、娘は「自分が続けていくから安心してネ、色々解る様に紙に書いておいて・・・」と改めて言ってくれました。今も私がすぐ色々な心配をするので、その度に「お看経をあげてくれば・・・」と言われてしまいます。

人間教区 Jさん

私もやっと、喪失感から抜け出せそうです。ご回向をし、お

脳梗塞を乗り越えて

脳梗塞でしゃべりがおかしく、歩けなくなり自分で救急車を呼びました。病院では、手術の出来ない所で薬と点滴でした。15日間ぐらい過ぎてから、喋り方が良くなり、車椅子から歩行器と徐々に歩けるようになりました。

次は、初台のリハビリテーションに移り、そこでは言語療法、理学療法、作業療法の訓練をしました。入院してから2ヶ

すがりしながら、また、お参詣ご奉公をさせて頂きたいと思える様になりました。次の世代にしっかりと伝えて行きたいと思えます。

なかの教区 Mさん

月ぐらいで、退院する事が出来ました。

後から先生に「危ない箇所なのに良く後遺症もなく治りましたね」と言われました。その時、私は御法様が御守り下さいました・・・と実感し、感謝申し上げます。退院してから、御宝前のお給仕、朝参詣に頑張っています。そして今、甲お講の席主を奉修させて頂いています。

皆さんの応援祈願を頼りに

「元気でいます」

かながわ北教区のMさんの近況について、Nさんに様子を伺いました。

Mさんは、2年半ほど前に道で転び、肺に傷がついてしまい、一人では生活が出来なくなり介護施設に入居しております。朝・昼・夜のお看経と、又、お寺の皆さまからの励ましで、大分元気を取り戻して、毎日の食事もとても美味しくいただけ、穏や



全国書道展覧会で特選受賞

かに落ち着いた日々を送られています。

施設では書道クラブに入り、昨年八月に行われた全国書道展覧会では見事特選を受賞されました。

乗泉寺時代、目黒時代とお寺の中心となつて、地方にも出かけて、御講師方のご奉公を手助けさせていただいております。パートナーのSさんは、事務局次長として長くご奉公をなさいましたが、病の為平成27年に亡くなりました。両親もお寺でご奉公をなさり、一家揃つての御信心は他の信者の手本となつてました。

「これからも皆さまのご祈願を頼りに生きて参ります」と明るく笑顔で語っておられます。

(かながわ北教区 N)



私は誕生日に無事健康で迎えられた事に感謝して、また両親の祥月命日にも感謝の心をこめて献花させて頂いております。

生きている時はいろいろとプレゼントしたり出来ますが、亡くなった方達には御題目、お塔婆、御回向、そして献花しか感謝を伝える事が出来ないので喜んでさせて頂いています。

(杉並教区 Kさん)

今年度のテーマ「お助行」

「お寺参詣に精進すればごまごまな喜びがいただける」

糠谷信章

この標題は、寂光の道しるべの62頁に記された教えです。

日歡上人は、荒廢の極みにあつた乗泉寺第十八世住職にご就任された翌年正月から寒参詣を始められました。この寒参詣が大成功して乗泉寺のご弘通の端緒が開かれていったと伺っています。お寺参詣を喜んで始めた方々が身・命・財の御利益を

いただき、その喜びが広がって、お寺のご弘通発展に繋がったと想像されます。

乗泉寺教務部の大先輩、石岡日養上人の北海道でのご奉公の事。重い病気で臥せっている人の所にお助行に行き、「御利益をいただけるからお寺参詣なさい」とすすめる。「死んじやいませ」の返事に、死にたくないのならお寺参詣なさいと更にすすめる。その方はお講師のお折伏を信じお寺参詣を頑張りとうとう死を乗り越えるご利益をいただいた。そして健康の徳はお寺のトイレ掃除と教えていただいたそうです。

若い頃、渋谷で居酒屋をし

ていた方に伺った事。あの頃は小さな子供を養う生活で苦しかった。しかし、お寺参詣で御利益がいただけると信じて、毎日商売が終わると子供を連れて夜中の乗泉寺にお参りするので。当然門は閉まっています。が門の外からお参りするので。冬は寒くて子供が可哀想だったけれど頑張ったそうです。今はご利益をいただき家族一同幸せに過ごしていますと、お寺参詣の喜びを話して下さいました。

今でもお寺参詣で御利益がいただけ、お寺参詣がご弘通の入りに口になります。そう願ってお寺参詣を頑張っている方々が大勢います。次の世代の方々にもお寺参詣をすゝめ、御利益を体験していただきましょう。



★こどもたちの会★

「思い切りが大切」

<p>たし 正確かにそうかも しれませんねー!!</p> <p>「タ立がバツと止む様に⑥ 気付いたらすぐ改良すると ご利益を頂けますよ。」</p>	<p>え?! 命に!?! ウソ~~~~!?!</p> <p>もうこれ以上お酒を飲ん だら、命に掛かりますよ!!</p>
<p>あま 草月はなかなかわけしい ですから、それを言い訳 にしてしまったり...</p> <p>ご室前のお給仕⑦ は、朝一番にする様に お教えもしていても...</p>	<p>...って、とうとうお医者様 から言われてしまって... 除々に減らしてはいたん で"すけど"ね.....</p> <p>やめるにやめろ② れず、ズルズル しちゃうやつですね...</p>
<p>ほんとにその通り ですね!!</p> <p>ご室前への荷役を後回し⑧ にはお守りは頂けない のです。</p>	<p>よ~!! もう今日からお酒 の飲むのはやめます!!</p> <p>その潔さか 大事です!!</p>
<p>ハイ!! 分かりました!!</p> <p>信心の改良には、除々に⑨ とかその内にというやり方では ご利益は頂けません!</p>	<p>お友達が安産祈願の お守りを頂いてしまったわ。 どうしよう...</p> <p>④ 信心の修業にも 思い切った決断する ことが必要場面 があります。</p>
<p>あれこれ考えることは やめて、お酒もご信心 も改めます!!</p> <p>必ずご利益が 頂けますよ!!</p>	<p>「でも私にはご信心から あるから大丈夫!! お寺で お焚き上げて頂こう!!</p> <p>⑤ 障りになると思っ たら、即座に払うと良 いでしょう。</p> <p>「とご利益を頂く お焚き上げは、 障りになると思っ たら、即座に払うと良 いでしょう。」</p>

※御教歌：そろそろと改良すとは おもふなよ闇にともしび得たるごせよ

今日から一ヶ月間の寒参詣が始まりました。
今年はい蓮聖人御降誕八百年にあたります。

そういう貴重な節目の年にお出会い出来た私達は、本当に幸せです。
コロナの感染予防対策もしっかり守って、工夫してお参詣下さい。

一階のエレベーターの脇に大きな木が描かれています。お参詣のた
びに葉っぱにお名前と一言そえて頂き、枝にはって生い茂る大木に育て
させていただきますよう。

お書きいただいた方々には、後で素敵な参加賞がいただけるそうで、
それも楽しみです。体調に気をつけて一ヶ月間がんばりましょう。



第三地区地区長 井上京子
(1月6日、寒参詣初日ご挨拶より)

轉放

令和4年2月1日発行 第24巻第2号 通算264号
編集兼発行人 山本久男
発行所 宗教法人 佛立本旨講 妙應寺
〒113-0021 東京都文京区本駒込6-6-11
TEL 03-5319-3490 FAX 03-5319-3491



<http://myooji.com>



info@myooji.com

題 字：水谷日尚上人